

定例会議会議録

開催日時	令和6年10月9日（水）午前10時00分～午前11時30分	
開催場所	公安委員会室	
区分	『個別審議等会議』	
【決裁事項】	<p>1 審査請求の受理について（2件）</p> <p>2 審査請求の裁決案について</p> <p>3 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等</p>	<p>監察課</p> <p>監察課</p> <p>運転免許課</p>
【報告事項】	<p>1 「新・宮城の将来ビジョン実施計画（中期）」の目標指標について</p> <p>委員：取組14の暮らし続けられる安全安心な地域の形成の中で、刑法犯認知件数と交通事故死者数のほかに警察が当てはまる事項はあるのか。</p> <p>企画官：刑法犯認知件数と交通事故死者数以外の各分野の取組についてもこの取組14の中に含まれる。施策としては含まれるものの、主要指標としては刑法犯認知件数と交通事故死者数の2本を設定している。</p> <p>委員：通常10年間の計画を考えた際に最終的な10年後の目標を定めて、前期・中期・後期でそれぞれどこまでやるということを長期計画では定めるのが一般的と思うが、今回そういう方針に則ってはいないのか。</p> <p>企画官：10年計画が定められた際、10年後の目標設定という形では整理されていない。10年後の情勢が読めないこともあり、具体的な数値目標については、ある程度中期的な視点から定めている。</p> <p>委員：一般企業でも先の情勢が読めないことから長期計画はあまり立てなくなっている。中期・短期で目標を設定した方が時代に則っていると思う。今後も10年計画のようなものが出るかもしれないが、そういったことも踏まえて目標を設定していただければと思う。</p> <p>企画官：承知した。</p> <p>2 令和6年全国地域安全運動の実施について</p> <p>委員：運営重点3点目、自転車等、万引きの被害防止について、現状はどうか。</p> <p>犯罪抑止指導官：県内では自転車盗が増えており、刑法犯の手口の中では最も多い。万引きについては昨年より減少傾向となっているが、この2つで刑法犯認知件数の3分の1程度を占めている。</p> <p>委員：最近ではSNS型投資だとラインを使った友達申請が聞こえてきており、新しい手口だと思うが、今回同時に啓発活動などは行うのか。</p> <p>犯罪抑止指導官：手口として新しく、周知が足りていないため、今回の期間中、広く周知してまいりたい。</p>	<p>総務課</p> <p>生活安全企画課</p>

<p>3 県内の暴力団情勢と諸対策について</p> <p>委員：ビジネスに名前を借りたみかじめ料や繁華街で身請けされるという話を聞くが、仙台でも行われているのか。</p> <p>暴力団対策指導官：みかじめ料について昔から情報はあったが、潜在化して表面化しづらいところがあった。</p> <p>昨年、暴力団排除条例が改正後、3件のみかじめ料関係の事件を着手しており、少しずつ事件化できるようになってきたので今後も進めてまいりたい。</p>	<p>組織犯罪対策第一課</p>
<p>4 南海トラフ地震及び首都直下型地震発生時における宮城県警察の対応について</p> <p>委員：全てとは言わないが多くの県で派遣先が事前に決まっているということか。</p> <p>災害対策室長：南海トラフの想定震源域内で、震度6強以上の地震が発生した場合は、比較的被害が少ないであろうと思われる18道県についてはあらかじめ指定されている。</p> <p>委員：首都直下型地震の場合も同様か。</p> <p>災害対策室長：そのとおり。</p> <p>委員：訓練計画などはあるのか。</p> <p>災害対策室長：全国警察で同時にというような訓練は承知していないが、ルートやかかる時間、休憩場所の確認などの実査は行っている。</p>	<p>警 備 課</p>
<p>5 公安条例許可申請について（令和6年9月分）</p>	<p>警 備 課</p>
<p>6 小型無人機等の飛行に関する通報について（令和6年9月分）</p>	<p>警 備 課</p>